

県民の皆さんとめざす姿

さまざまな主体による教育への取組が進む中で、子どもたちに自ら課題を解決する力、他者と共に学び高め合う力が育まれています。

現状と課題

- 子どもたちの学力低下が課題となっており、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、その知識・技能を生かす力を育み、学習意欲を高めることが求められています。
- 雇用の多様化・流動化が進む中、子どもたちが社会人・職業人として自立するために必要な能力や態度を身につける必要があります。
- 多くの経験豊かな教職員の退職が見込まれるとともに、職場の中で互いの力を磨こうとする「育てる文化」が薄れつつあり、教職員全体の資質向上が重要な課題となっています。
- 子どもたちのいじめや暴力行為等が依然としてみられることから、専門家の活用や関係機関等との連携を一層図る必要があります。

変革の視点

子どもたちの学力低下が課題となっている中、学習意欲の向上と学習習慣の確立を図り、主体的に社会の形成に参画する力を身につける必要があります。このため、子どもたちの学力や学習・生活の状況を客観的に把握し、学校・家庭・地域が連携しながら、子どもたちの主体的な学びの向上に向けた取組を県民総参加で進めます。

平成 27 年度末での到達目標

学校・家庭・地域が一体となり、子どもたちの学力向上を図ることで一人ひとりが主体的に学習に取り組み、社会人・職業人として自立するために必要な能力や態度・知識を身につけるとともに、安心して学習できる環境の中で、充実した学校生活をおくっています。

県民指標

目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
学校に満足している子どもたちの割合	76.7% (22 年度)	85.0%	県内の公立小学校 5 年生、中学校 2 年生、高等学校 2 年生の子どもたちを対象とする「学校生活についてのアンケート（授業内容の理解、相談や質問ができる雰囲気、学校生活の安心感、目的意識の有無の 4 項目）」の平均値から算出した、学校に満足している割合

平成 24 年度を取組方向

- ① 各市町教育委員会と連携して全ての小中学校で全国学力・学習状況調査の実施・活用を促進し、教育指導の改善を継続的に行うとともに、きめ細かく行き届いた少人数教育を推進するなど、子どもたちの学力の定着・向上を図ります。
- ② 学力や学習状況に関する情報を家庭、地域と共有し、子どもたちの学習意欲を引き出す環境づくりを進めます。
- ③ 高等学校では学力の定着・向上を図るとともに、各学校の特色や専門性を生かした、より高度で発展的な教育の充実に取り組みます。
- ④ 子どもたちが社会人・職業人として自立するために必要な能力や態度を身につけられるよう、各公立学校がキャリア教育の拡充に取り組みます。
- ⑤ 教職員の授業力を高めるために、授業の改善を重視し、教職員一人ひとりに応じた研修を充実するとともに、学校では授業研究を中心とした校内研修体制の確立に取り組みます。
- ⑥ いじめ、暴力行為等の問題行動に対して、専門家の活用や各関係機関と

- の連携・協力を進め、安心して学べる学級・学校づくりを推進します。
- ⑦ 私立学校において教育環境の維持が図られ、個性豊かで多様な教育が一層拡充されるよう努めます。

主な事業

- ① (一部新)「確かな学力」を育む総合支援事業(教育委員会)
【基本事業名:22101 子どもたちの学力の定着と向上】
予算額:(23)34,519千円 → (24)30,765千円
事業概要:児童生徒の学力向上を図るため、全国学力・学習状況調査に係る市町への支援を行うとともに、学力向上アドバイザーを指定校へ派遣し、教員への指導・助言を行います。
- ② (新)「志」と「匠」の育成推進事業(教育委員会)
【基本事業名:22101 子どもたちの学力の定着と向上】
予算額:(23) — 千円 → (24)20,496千円
事業概要:理数教育、英語教育、職業教育の充実を図るため、大学・企業と連携したセミナーの開催、科学オリンピック大会の開催、コミュニケーションを重視した英語教育に関する指導方法の工夫改善等を行います。
- ③ (一部新)キャリア教育実践プロジェクト事業(教育委員会)
【基本事業名:22102 社会に参画する力の育成】
予算額:(23)22,334千円 → (24)18,834千円
事業概要:社会で活躍する卒業生等による授業や就業密着体験を実施し、早期から児童生徒に就業意識・進路意識を醸成する機会を創出するとともに、高校のキャリア教育モデルプログラムの普及を図り、児童生徒の社会的・職業的自立に必要な能力・態度を育成します。
- ④ 教職員の授業力向上推進事業(教育委員会)
【基本事業名:22103 教職員の資質の向上】
予算額:(23)19,600千円 → (24)16,951千円
事業概要:子どもたちの学びを支えるため、授業実践研修や授業研究担当者育成研修等を通して、教職員が相互に学び合う授業研究の文化を学校に定着させ、教職員一人ひとりの授業力の向上を図ります。

- ⑤ (新)定時制通信制生徒支援事業(教育委員会)
【基本事業名:22104 学びを支える環境づくりの推進】
予算額:(23) — 千円 → (24)7,093千円
事業概要:定時制通信制に学ぶ経済的に困難な状況にある生徒に対し、教科書・学習書を現物給付するとともに、学習・就労環境が厳しい定時制通信制の生徒に対して支援を行う人材を配置します。
- ⑥ (新)学びの環境づくり支援事業(教育委員会)
【基本事業名:22104 学びを支える環境づくりの推進】
予算額:(23) — 千円 → (24)25,213千円
事業概要:暴力行為やいじめ、不登校などの課題を解決し、子どもの学びを保障するための環境づくりを推進していくため、中学校区を単位としてスクールカウンセラー配置校において調査研究を行うことで、連携・継続した教育相談体制の充実・活性化を図ります。
- ⑦ (一部新)学校問題解決サポート事業(教育委員会)
【基本事業名:22104 学びを支える環境づくりの推進】
予算額:(23)984千円 → (24)1,655千円
事業概要:学校だけでは解決できない問題に対応するため、「学校問題解決サポートチーム」を設置し、学校に対し指導・助言するとともに、弁護士等と連携して、問題解決にむけて支援します。また、教員の初期対応ができる力量を高めることをねらいとした講座を開催し、学校の対応力の向上を目指します。
- ⑧ 私立高等学校等振興補助金(生活・文化部)
【基本事業名:22105 私学教育の振興】
予算額:(23)4,486,772千円 → (24)4,708,649千円
私立幼稚園振興補助金(生活・文化部)
【基本事業名:22105 私学教育の振興】
予算額:(23)1,904,177千円 → (24)1,876,908千円
事業概要:公教育の一翼を担っている私立学校(幼・小・中・高校)において、建学の精神に基づく個性豊かで多様な教育が推進されるとともに、児童生徒の就学上の経済的負担の軽減を図るため、経常的経費への支援を行います。